

お岩

裏切った夫に復讐…

大骸骨

滝夜叉姫の妖術

開館20周年記念特別展

2025年

7月5日(土)～
8月24日(日)

長崎歴史文化博物館
3階企画展示室

営業時間 9:00～18:00
(最終入館17:30)

休館日 7/7、7/22、8/4、8/18

主催 長崎歴史文化博物館

共催 KTNテレビ長崎

企画協力 (株)アートワン

①落合芳幾〈百物語 四ツ谷〉

②歌川国芳〈相馬の古内裏・滝夜叉姫と大骸骨〉

③歌川国貞〈三代豊国〉〈見立三十六歌撰之内 累の亡魂〉

④芥川龍之介〈河童図屏風〉長崎歴史文化博物館蔵

⑤歌川国貞〈三代豊国〉〈小幡小平次〉

※全て部分



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

小幡小平次

幽霊役がうますぎた幽霊

河童

芥川龍之介が好んで描いた

①

②

醜く嫉妬深い累

③

④

⑤

浮世絵

開館20周年記念特別展

こわいおばけ

浮世絵

江戸人が創り出したおばけ。四世鶴屋南北の幽霊芝居や曲亭馬琴の冒険魔界小説、怪談話「百物語」等々、おばけブームは幕末期に巻き起こりました。そしてその影響は浮世絵にも及びました。

現世を恨んで現れる幽霊。災いをもたらす怨霊。人をたぶらかす猫・狸・狐などの獣たち。おばけ絵はテレビのなかった頃の江戸人の娯楽であり、遊びの世界でもあったことでしょう。

また、江戸後期はここ長崎でも町人文化が花開きました。浮世絵文化はその代表例ともいえます。

スリリングでミステリアスでユーモラス。奇々怪々なおばけとの出会いをお楽しみ下さい。



葛飾北斎「骸骨図巻遊び」(部分)



歌川芳艶「大江山酒吞退治」

長崎限定

れきぶんのかつぱづくし



芥川龍之介「河童図屏風」
長崎歴史文化博物館蔵

芥川龍之介から長崎にゆかりのある文人たちとも関わりの深い河童。天狗に人魚に蝦蟇仙人。当館所蔵の「かつぱ」や「もののけ」達にちなんだ資料を紹介いたします。

れきぶんのもののけ



「白磁鉄彩人魚漏斗置」
長崎歴史文化博物館蔵

関連イベント

プランで妖怪ストラップづくり

日時／7月24日(木)13時30分～16時00分

参加費／300円 ※材料がなくなり次第終了

会場／1階エントランス

対象／どなたでも

光るおばけちようちんづくり

日時／8月17日(日)13時30分～16時00分

参加費／200円 ※材料がなくなり次第終了

会場／1階エントランス

対象／どなたでも



葛飾北斎「百物語 笑ひはんにや」



歌川芳艶「五拾三次之内 猫の怪」



月岡芳年「美勇水滸傳・児雷也」

観覧料：一般 1,000円(前売800円)、高校生以下無料

※()内は前売・団体料金 ※長崎れきぶんの会、キャンパスメンバーズ無料 ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定医療費(指定難病)医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証保持者とその介護者1名は前売・団体料金

〈前売券取扱〉(7/4まで)

チケットぴあ【Pコード:687-284】、ローソンチケット【Lコード:82984】、セブンチケット【セブンコード:111-455】
CNプレイガイド、紀伊国屋書店長崎店(夢彩都)、メトロ書店本店(アミュプラザ長崎)

〈後援〉

長崎市、長崎市長、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

アクセス

路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。

路面電車「市役所」電停下車、徒歩7分。

路線バス「歴史文化博物館」バス停下車、徒歩3分。

長崎自動車道(長崎湾IC)より、諏訪神社方面へ10分。

長崎歴史文化博物館

〒850-0007 長崎市立山1-1-1

TEL.095-818-8366 <https://www.nmhc.jp>

